

冒 頭 陳 述 要 旨

被告人 [REDACTED]
罪 名 偽計業務妨害

第 1 身 上 経 歴 等

- 1 神奈川県内で出生。大学卒業後、会社員として働いており、令和元年9月頃から現在の会社で勤務。
- 2 婚姻歴なし。本件犯行後は両親の実家に居住。
- 3 前科前歴なし。

第 2 犯 行 に 至 る 経 緯 及 び 犯 行 状 況 等

- 1 (1) 日本国内では、令和2年3月頃、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況であった。

被告人は、同月17日頃、ソーシャルネットワーキングサービスである「T w i t t e r」に、新型コロナウイルスの感染者数が増加傾向を辿っているグラフに言及して「お、なんかいい感じなんじゃないの」などと投稿した。

- (2) 他方、同日夜には、[REDACTED]（以下「被害店舗」という。）で、被告人の知人が主催する飲み会が開催される予定であったところ、被告人は、遅くとも同飲み会の開始までに、ソーシャルネットワーキングサービスである「F a c e b o o k」内の、同飲み会への参加者を募るページに、「コロナ様子見してたけど、行きます！」など書き込み、同飲み会への参加の意思を表明した。

- 2 (1) 犯行状況は、公訴事実記載のとおり。

被告人は、同日かその前日頃、「電車の中かコンビニで『私はコロナだ』と言って暴れたことにより逮捕された人がある」旨のニュースを見て、「私はコロナだ」という言葉を気に入っていたことから、同月17日午後8時15分頃、「T w i t t e r」に、「私はコロナだ」と投稿した（以下「第1投稿」という。）。

その後、被告人は、被害店舗を訪れ、前記飲み会に参加した。

被告人は、同日午後9時13分頃、被害店舗内で同店が提供する、被害店舗のロゴが入ったビールグラスや店内での飲食の様子が写る写真を撮影したが、同写真では、同ビールグラスのロゴが、カメラに対して横を向く写りとなっていた。

被告人は、同日午後9時14分頃、再度同ビールグラスや店内での飲食の様子が写る写真を、今度は同ビールグラスに入ったロゴがカメラ側を向

く形で撮影し、同時刻頃、「T w i t t e r」に、同写真と共に「濃厚接触の会」と投稿した（以下「第2投稿」という。）。

(2) なお、被告人の第1投稿と第2投稿と間の時間である同日午後9時7分頃には、第1投稿に対し、第三者から、「電車内で『俺はコロナだ』、群馬ー業務妨害容疑で男逮捕」と記載された投稿を引用し、「ヤバいやババw」というコメントが付されたリプライ（返信）が投稿された。

3 同日午後9時44分頃、被害店舗を経営する [REDACTED]（以下「被害会社」という。）のホームページに、第1投稿、第2投稿を引用して「コロナ感染者がそちらに来客しているようです」と記載されたメールが届いた。

被害会社の [REDACTED] は、遅くとも同日午後9時50分頃までには前記メールを見て、すぐに第2投稿に添付された写真が被害店舗で撮影されたものであると気づき、110番通報の上、被害店舗従業員に、店内の食器やテーブル等をいつも以上に念入りにアルコール消毒するよう指示し、従業員らはこれに従った。

第3 その他情状等

以 上